

「学生も市政に関心持って」

五十嵐新市長インタビュー



本紙の取材に応じる五十嵐市長 (11月22日、つくば市役所で)

「一面参照 筑波大学の卒業生として、初めてつくば市長に選んだ五十嵐(青氏)への二問一答は次の通り。

— 在学中に取組んだこととは
 学類時代、国政治や外交、安全保障に興味があり、安全確保に興味があり、英国にも留学し政治に関わりたかった」と思うようにトを作った。

大学周辺 投票率2割以下で最低

— 市長選に候補補した際、筑波大の反応はうて...
 筑波大の投票率は約53%だったが、筑波大生のアパートが多い大塚地区と筑波大がある土浦地区の投票率は約70%と、唯一の投票率を切っている。筑波大生が市政に関心を持って投票している。

— 市長選の投票率は約53%だったが、筑波大生のアパートが多い大塚地区と筑波大がある土浦地区の投票率は約70%と、唯一の投票率を切っている。筑波大生が市政に関心を持って投票している。



新しいユニフォームなどを着用した選手ら (11月15日、東京キャンパスで) = 広報室提供

アンダーアーマーと提携 永田学長「企業の知恵借りたい」

運動部ユニフォームの刷新や、スポーツを通じた大学運営の強化などを目的として、筑波大学は11月、米国アンダーアーマーの日本総販売代理店・ドーム(東京都江東区)と協定を結んだ。アンダーアーマーは、ユニフォームの刷新や、スポーツを通じた大学運営の強化などを目的として、筑波大学は11月、米国アンダーアーマーの日本総販売代理店・ドーム(東京都江東区)と協定を結んだ。

アンダーアーマー社は、スポーツウェアやパフォーマンスウェアの分野で、世界的に高い評価を受けている。筑波大学は、アンダーアーマーのユニフォームやグッズを、学生や教職員に提供し、大学のイメージアップを図りたいとしている。

アンダーアーマー社は、スポーツウェアやパフォーマンスウェアの分野で、世界的に高い評価を受けている。筑波大学は、アンダーアーマーのユニフォームやグッズを、学生や教職員に提供し、大学のイメージアップを図りたいとしている。

蜂の新たな生態を発見



蜂の標本を手にする蔵満さん (11月27日、生物・農林学系棟で)

筑波大学大学院の蔵満(くらみ)さん(生物園芸)が、今年10月に生物系の実験室で、アキハヒラ(アキハヒラ)という蜂の生態を発見した。アキハヒラは、蜂の幼虫を食う習性を持つ。蔵満さんは、アキハヒラの生態を詳しく観察し、その生態を論文で発表した。

蔵満さんは、アキハヒラの生態を詳しく観察し、その生態を論文で発表した。アキハヒラは、蜂の幼虫を食う習性を持つ。蔵満さんは、アキハヒラの生態を詳しく観察し、その生態を論文で発表した。

山澤准教授は、自然災害や戦争、人類の歴史をテーマにした「被災」と「再生」を、歴史・人類学・社会学から捉え直した。山澤准教授は、自然災害や戦争、人類の歴史をテーマにした「被災」と「再生」を、歴史・人類学・社会学から捉え直した。

山澤准教授は、自然災害や戦争、人類の歴史をテーマにした「被災」と「再生」を、歴史・人類学・社会学から捉え直した。山澤准教授は、自然災害や戦争、人類の歴史をテーマにした「被災」と「再生」を、歴史・人類学・社会学から捉え直した。

「人文系不要」問いなおす 山澤准教授ら 共同研究集出版

山澤准教授ら「人文系不要」を問いなおす。共同研究集出版。山澤准教授ら「人文系不要」を問いなおす。共同研究集出版。山澤准教授ら「人文系不要」を問いなおす。共同研究集出版。

山澤准教授ら「人文系不要」を問いなおす。共同研究集出版。山澤准教授ら「人文系不要」を問いなおす。共同研究集出版。山澤准教授ら「人文系不要」を問いなおす。共同研究集出版。

現代芸術に触れる



中学生に「3Dボックス」の作り方を指導する篠田名善教授 (11月13日、茨城県近代美術館)

筑波大学芸術系の総合芸術領域の教員で卒業生の作品や、同領域の授業資料などを展示する「奇想外!」が、11月3日から茨城県近代美術館で開かれている。筑波大学芸術系は、現代芸術に触れる機会を提供している。

筑波大学芸術系は、現代芸術に触れる機会を提供している。筑波大学芸術系は、現代芸術に触れる機会を提供している。筑波大学芸術系は、現代芸術に触れる機会を提供している。

催事 アカペラコンサート

1月22日(日)につくばホール(つくば市)で行われる。午後5時30分開演、午後6時開演、午後8時30分開演。筑波大学アカペラサークルのメンバーによるアカペラコンサート。

ぶらつくば

なぜ空地が広がるのか。なぜ大学本部は、はるか彼方にあるのか。大体、なぜこんなに樹木が多いのか……。筑波大学には謎が多い。都計画が専門の元副学長・腰塚名譽教授は、市町村、歴史地理学が専門の山口明教授、入村孝と天学や開巻「ぶら歩き」、筑波大の歴史について愛読した、中村賢美・梁安吉、佐々木修平・人文学類、徳永翼Ⅱ日本語・日本文化学類、作塚美Ⅱ生物資源学類

3つの不思議

本報(意)に大学の敷地外になる、くびれた天久保3丁目地区……。①第四学群構想 腰塚名譽教授の矢学生宿舎の矢学生宿舎を出て、中央図書館と天学や開巻「ぶら歩き」、筑波大の歴史について愛読した、中村賢美・梁安吉、佐々木修平・人文学類、徳永翼Ⅱ日本語・日本文化学類、作塚美Ⅱ生物資源学類



まで、遠いですねとほや、同僚舎から最近の講義棟まで約800m離れ、空き地や運動場、駐車場などが敷風景に広がる。そのほかに答えたのが腰塚名譽教授。これは第四学群構想の名残である。筑波大は2007年まで現在(意)学群編成で、第一～三学群があった。当



本紙記者と話しながら「ぶらつくば」する腰塚名譽教授(左)。6名の散歩が日課だ。(11月14日、中央図書館前) = 徳永翼Ⅱ撮影

幻の第四学群構想も

時、これに加え法学や国際学専門とする第四学群の新設を目指す構想が活発化。その父、空地が有効活用された。私の在中は70名の学生とこのソフトルを創った。第四学群新設の構想は、1988年に国際関係学類(現・国際総合学類)が設けられた。このため、一の矢学生宿舎が本の中心部(現・国際総合学類)が設けられた。このため、一の矢学生宿舎が本の中心部(現・国際総合学類)が設けられた。このため、一の矢学生宿舎が本の中心部(現・国際総合学類)が設けられた。

②離れた本部棟

第二エリアを東へ歩くと本部棟だ。4階建ての低層部と隣接しての高層部で構成され、学長室や定例記者会見で使用される特別会議室のほか、総務部や財務部、広報室などがある。だがそこに行くのに渡るべきは、学内を循環するバスもあるループ道路。道路があるため大学本部は、中央図書館や第二エリア講義棟から比較的離れて見える。かつて腰塚名譽教授。生想像できないかも知れないが、当時は大学の事務、講義棟から少し遠い所、木がトラライキの学生に建設されたのだと遠い



大学周辺の謎を解説しながら「ぶらつくば」する山口明教授(10月25日、松美池前) = 岡田優大撮影

③くびれる天3

本部棟からループ道路を南すると、すぐ天久保3丁目に着いた。隣接する桜並木と並んで大学南辺で最も飲食店やパブが立ち並ぶ地区の一つ。地図を見ると南北約460m、東西約900mにわたり大学外で、大学敷地の外に自然とくびれる場所があった。山口教授は以前、同地区の歴史を調べていた。「移転当時、同地区住民が苦しみ、逃げた。3不思議を辿ったのは11月中旬で、学内には紅葉の盛りだが、立ち遅れにちなみ、同教授による。ここでは戦後に活用を求めた。ま内道路を歩き、話を聞き続けた。

紅葉学内を彩る

活根付き、梨栽培なども盛んに行われ時期。山口教授は「当時の住民の気持ちは分かる」と話した。「ぶら歩き」3不思議を辿ったのは11月中旬で、学内には紅葉の盛りだが、立ち遅れにちなみ、同教授による。ここでは戦後に活用を求めた。ま内道路を歩き、話を聞き続けた。

やうが新しい材として植建(植樹)計画にそなえていたが、60年代後半から移転が本格化し、半が電気やガスが普及し、もっぱら。本部棟前を歩いた時、大きな木を見つけた。腰塚名譽教授によくと、この木は筑波大の前身の東京教育大学から移植されたもの。今は枯れかけて元気がないが、私の在任中は、来者や卒業式後の記念撮影に、影に使われていた。

廃止された無料バス

「職員らはバスを支持する傾向があったが、画期的な取り組みだった。」

歩行者分離

「歩行者分離」の話を聞いた。腰塚名譽教授によくと、開講時、学生宿舎全生が住む計画だったが、地元アンデック(南北約800m)の反対も、当所者らの反対も、当初計画の四分の程度に縮小された。だが実際にはアパートが足りなかった。80年代前半、筑波大を院生だった山口教授は、当時、離れた土浦市にアパートを借り、バスで通っていた。学生も多かった。

越冬隊

腰塚名譽教授によくと、開講時個人経営の飲食店が多数。これは年末年始は休業で、帰省出来ない留学生や地方出身者は苦労をこなしていた。腰塚名譽教授はこれを見て、越冬隊と呼び、家に招いて料理をふるまっていた。

住環境

腰塚名譽教授によくと、開講時、学生宿舎全生が住む計画だったが、地元アンデック(南北約800m)の反対も、当所者らの反対も、当初計画の四分の程度に縮小された。だが実際にはアパートが足りなかった。80年代前半、筑波大を院生だった山口教授は、当時、離れた土浦市にアパートを借り、バスで通っていた。学生も多かった。

ごぼれ話

学内を歩く中、他にも面白い話が聞けた。

茨城県北芸術祭

科学技術を生かした作品展示

大学関係者ら出展

「KEIYOKU ART」 茨城県北芸術祭は茨城県北地域の...



シャボン膜に青い蝶を映す落合助教の作品「コロイドディスプレイ」

多種多様なダンスが集結 5団体による迫力のステージ



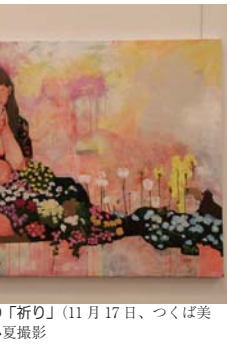
全身を使って表現するダンス部 (11月16日、中央体育館で)

筑波大学ダンス部が「それらが朽ちていく」主催するダンスイベント「Dance Express vol.2」が、11月16日に中央体育館ダンス場で行われた。

筑波大学ダンス部が「それらが朽ちていく」として魅力を伝えた。坂さくらこと、まきまき、...

多彩な作品映える

筑波大学大学院 国際総合科学研究科博後課程芸術専攻に所属する学生が、...



田中あかりさんの「祈り」(11月17日、つくば美術館で) = 越智小夏撮影

MCC展

同研究科博士前期課程芸術専攻の学生が、11月15、20日にMCC展が11月15、20日に筑波美術館で開催された。

中央区で文部科学大臣賞を受賞した作品。誰かが抱える不満や変化を、...

原 点 GEN-TEN 私のあだ名は「Jap」だった。その言葉を初めて聞いたのは、...

浪川さんは「原は個性が光る作品が多く、絵画の可能性や多様性を感じた。自分の表現を見つめ直さなければならなかった」と話していた。

「当たり前」に潜む文化の本質 ハーマンが授業の合間、私の方々を向く「お前はJapだ」と言った。前はJapだと言った。...

俳句 筑波大 山茶花 山 山茶花のその葉は花にせり上がり、あたらしきききんくわの花津みそり。 11月24日に移しく雪が降った。...

史上初パラのチケット完売 英国の障がい者スポーツの今



バルセロナパラリンピックで金メダルを受け取るホームズ氏 (本人提供)

パラへ変わらぬ関心

一問一答

パラ大会責任者 クリス・ホームズ氏

「一面参照」ロンドンパラリンピック大会責任者(統括ディレクター)を務めるクリス・ホームズ氏への問い。答えは次の通り。

——ロンドン大会は大きな成功を取ったと言われています。全ての会場で観戦チケットが完売し、世界中のテレビ観戦者数が数億人上ったことを考えると、確かに大会は大成功だったと思う。(これまでの大会は五輪に限ってスポーンになる企業が多かったが、ロンドン大会では史上初めて非のスポーン企業も五輪・パラの両方と契約を結び、運営を支えていますか。

——障がい者スポーツへの関心は国内に残っていると思いますか。

——リオ大会の視聴率の高さを見て分かる通り、関心も増えていると思います。ロンドン大会時、教育現場で障がい者スポーツへの理解を深める活動を行ったが、そのかい

「大会は大成功」

もあり、パラ競技への関心は今でも国内の学校に残っていると思う。また、リオ大会でもパラ競技は英国メディアから非常に注目された。

——ロンドン大会のレガシーにはどのようなものがあるのでしょうか。

——ロンドン大会は、障がい者に対する見方を変えた。レガシーは社会、文化、経済を幅広い

範囲に及ぶが、特に経済的には、障がい者団体の資金援助が増加した。

クリス・ホームズ(Chris Homes) 1971年、英国生まれ。14歳の時、遺伝性の硝子網膜症のため、視力を失った。水泳選手としてパラリンピックに4回出場、金9個を含む15個のメダルを獲得した。



25メートルには車椅子に乗ったまま入れるようスロープがある(11月13日、アスバイアレジャーセンターで) = 平嶋健人撮影

車椅子乗ったまま筋トレも

驚いたのはトレーニングルーム、車椅子に座ったまま半身の筋力を鍛えられる。腕でベダルを回す器具を使い、車椅子使用者の50代男性は、いろいろな器具があり、スタッフは親切。施設は満足している」と語った。

だがロンドンの障がい者支援について聞くと、男性は肩を落とした。「市内に住んでいるが、障がい者が運動できる施設が中心部にないため、これまで車で40分かけて来ている。駅などの公共施設もバリアフリー化が進んでいない。車椅子で着るすには、ロンドンには厳しい街だ」。

プールサイドにロープがあり、専用の車椅子のまま水に入る。職員のアディ・レフンドフス氏は、「このような施設は欧州でもここほどと多くと自慢だ」。

水深は最深1.3メートルで、障がい者だけでなく、子どもから高齢者まで、同じプールと一緒に泳いでいるという男性は、健常者が障がい者と共に運動するのは普通のことと語った。

プールの脇にある更衣室は広い個室になっており、車椅子で入ることも可能。シャワーも車椅子のまま浴びられるのを、細やかな配慮がされていた。

驚いたのはトレーニングルーム、車椅子に座ったまま半身の筋力を鍛えられる。腕でベダルを回す器具を使い、車椅子使用者の50代男性は、いろいろな器具があり、スタッフは親切。施設は満足している」と語った。

ロンドンパラリンピックで史上初めて大会の観戦チケットが完売するなど、英国は障がい者スポーツへの関心が高い。英国では、パラ発祥の地といわれるストーク・マンデビル病院があるなど、古くから障がい者スポーツを支えてきた。障がい者スポーツを取り巻く環境や、各施設の取り組みを取材した。

健常者と共に運動

アスバイア レジャーセンター

ロンドン中心部から地下鉄とバスで50分、民間のスポーツジムアスバイアレジャーセンターは、健常者と障がい者が共に運動を楽しむ施設だ。利用者の34%が障がい者。施設内に段差はない。また、車椅子に乗ったまま使える運動器具が充実している。施設を運営した。

「健常者も体験してほしい」

パース大学

ロンドン中心部から西に約150キロに位置するパース大学。パラリンピックの盛り上がりを受け、健常者と共に障がい者スポーツを楽しむイベント「障がい者スポーツデー」を2014年から年一度開催している。学生が運営を行い、毎回約200人が楽しむ。今年3月の第3回大会、来年4月に開催予定の第4回の責任者、ロージー・ローレンスさんに話を聞いた。(聞き手・平嶋健人、森脇慎)

障がい者スポーツデー開催

このイベントの狙いは、普段障がい者スポーツに触れる機会がない人に、実際にその面白さに触れてもらうこと。第1回大会は車椅子テニス・バスケットボールやゴールボールなど5競技だったが、シッティングバレーボールなど毎年競技を増やし第3回大会では8競技を行った。イベントは丸1日行っており、入

退場は自由。気軽に訪れてもらえるようにしている。

来場者の多くは初体験で、楽しんでくれる。健常者と障がい者が混じり運動するのを見てもらうのがうれしい。両者が自然に交流し合うようになってほしい。ロンドンパラに触れ始めたこのイベントも、レガシーの一つだと思う。

一方で英国全体を見ると、ロンドンパラの後、障がい者スポーツに興味を持つ人は一時的に増えたが、時間が経つにつれ盛り上がりがなくなってきた。自分たちの活動で、少しでも人気上昇に貢献したい。

私は健常者だが、スポーツとしての楽しさにひかれ、大学の車椅子バスケのチームに所属している。今年3月には全英大学選手権にも出場した。障がい者スポーツの魅力は、何より楽しいこと。一度参加すれば楽しさが分かると思うので、こうしたイベントが日本でも広まってほしい。



上 障がい者スポーツデー責任者のローレンスさん(11月11日、パース大学で) = 平嶋健人撮影
下 第1回障がい者スポーツデーで車いすバスケを楽しむ学生ら(パース大チューデントユニオンスポーツ部フェイスブックより)

意識変化が「レガシー」に

視点

「ロンドンと東京は似ている」。JSCロンドン事務所の佐野総一郎さんはこう話したが、決定的に違うことがあった。「多様性」だ。ロンドンの地下鉄に乗ると、英語以外の言語があちこちから聞こえてきた。周囲を見渡すと、ヒジャブ(ムスリム女性のスカーフ)を被った女性が。その向かいには中国語で会話をしているカップルが座っていた。まさに「人種のるつぼ」だ。2011年の国勢調査によると、ロンドン市民の約37%は国外の生まれだという。20年、東京には国籍も言語も宗教も違う多種多様な人々が押し寄せる。その時、私たちは彼らを迎え入れる準備ができていたのだろうか。在英20年を越える西川千春さんは「ロンドンでは『みんな違うのが当たり前』。だが、日本では日常的に異文化に触れる機会がなく、対応が進んでいない」と指摘した。今、日本で「レガシー」という議論になるのは、大会施設の建設費やインフラ整備の問題などだ。だが、レガシーは行政主導の「箱物」だけではない。人々の意識変化こそ、最も低コストで市民が実行できるレガシー作りではないか。五輪・パラは、異文化、多様性への理解を深める絶好の機会だ。(平嶋健人)

ストーク・マンデビル病院の取り組み

ロンドン中心部から北西約60キロ、パラリンピックの聖地ストーク・マンデビル病院を訪ねた。

同病院は1948年、入院中の脊髄損傷患者らにリハビリを兼ねたスポーツを取り入れ、裏手の陸上競技場で「ストーク・マンデビル競技大会」を開催した。52年には国際大会になり、60年のロンドンオリンピックの際に「パラリンピック」と改名された。

同病院は、いわばパラリンピックの起源地だ。

パラリンピック発祥の地

陸上競技場は整備されて今も使われており、その横にはジムやプールがあるスタジアムが併設されていた。

同病院の強みの一つは脊髄損傷センター。スポーツを使ったリハビリに力を入れている。5カ月前から入院している患者のジャック・テイラーさんは「陸上競技場やスタジアムは、週2回、車いすラグビーや車いす卓球をしている。患者やスタッフらも、楽しいリハビリができる。こうした施設は他にまだ少ない」と話した。

パラリンピックの聖地は、今も変わらず、障がい者スポーツの最前線だ。



週2回運動をしているという入院患者のテイラーさん(11月13日、ストーク・マンデビル病院で) = 森脇慎撮影

最も五輪・パラを成功させた街 ロンドンを歩く

デザイン=姉崎信(心理学科4年)



日本スポーツ振興センター(JSC) ロンドン事務所の佐野さん(右)と山口さん(11月10日、同事務所で) = 田中開撮影

JSCが分析 スポーツ参加率上昇は一時的

熱気維持できるか課題

独立行政法人の日本スポーツ振興センター(JSC)は2009年からロンドン事務所を置き、英国のスポーツ政策の調査を進めている。同事務所の佐野総一郎さんと山口さんは「ロンドンと東京は先進国の違い、成熟した都市。英語圏なので言語的にも情報を集めやす、東京五輪・パラビックに向け準備は多い」と口を揃える。佐野さんによると、最も似ているのが交通インフラの複雑さ。大会前、路では渋滞がひどく、地下鉄やバスなどの公共交通機関は混み合っている。

【英国各地で大西美雨、平嶋健人、森脇慎一(社会学類)、田中開(教育学類)、1面に関連記事】東京五輪・パラリンピックの実施会場が揺れている。高騰する建設費や改修費が原因だが、その背景には「大会のレガシー(遺産)をいかに残すか」という議論がある。ただ大会を開催するのではなく、大会の効果や会場をどう後世に残すかが問われている。史上最も成功したと言われる2012年ロンドン五輪・パラのレガシーは今どう残っているか。会場やインフラなど「目に見える」レガシーと、ボランティア経験や市民のスポーツ参加率など「目に見えない」レガシーの両面から探った。



五輪公園に設置された木材のアート作品。来園者が思い思いのコメントを残している。(11月12日、五輪公園で) = 平嶋健人撮影

「ロンドンのごみ箱」から再生

五輪公園の開発 「一面続き」五輪フォード(右)と、化学工場が立ち並ぶ工業地帯。土壌・河川汚染も深刻。産業廃棄物が捨てられ「ロンドンのごみ箱」と呼ばれている。ロンドンではメイン会場をあつてこの産業地域に建設することで「魚のイメ」からの再生「低所得者地域からの脱却」を打ち出した。東ロンドン再開発というストーリーを押し出したプレゼンが評価され、五輪・パラリンピック開催がロンドンに決まった(ガイドのジャッキー・スティーブンソン)。ステファニーさんは五輪公園が完成前の2007年から14人の仲間とガイトンツアールを行う。再開発には多額の税金が投入された。ロンドン市民は五輪による街の変化に関心を持たず、誰かがその過程を伝えようが必要があるとの思いから、公園建設中も市民や観光客への案内を続けた。五輪公園では今でも再開発が進んでいる。選手村は住宅に改装され、付近には高級マンションの建設が続く。公園内には今後、大学や美術館が建設されるほか、プレスセンターはベンチャー企業が入居するオフィスに改装され「ロンドン版シリコンバレー構想」も進んでいる。生まれた時から五輪公園付近に住んでいるというレイ・ヒンソンさん(64)は「五輪後の街の開放を受け入れていく。駅やショッピングモールが建設され、街はずかりが変わった。私は変化を楽しんでいる。休日モーニングを歩くのは楽しいね」。

そこで10年、ボリス・ジョンソン市長(当時)がレンタル自転車導入した。市内各所にレンタル自転車専用の駐輪場を設置し、昨年末までに700の所以上を整備した。どこでも自転車を取り返した。そこでまた、自転車での短距離移動を促した。基本料金などは、使用料は30分以下なら無料、1時間以内は2ポンドと安い。山口さんは、「五輪・パラ期間中の混雑緩和に役立ったほか、大会後も市民にサイクリングの習慣が根付いた。ジョンソン市長の街中の移動は基本的に自転車を使っていて」と評価している。一方、大会から4年が経ち、失われたようなレガシーが、国民のスポーツ参加率が五輪・パラの後、英国では参加率が若干の上昇が見られた。だが期待されたほどではなかった上、その後大きく大会前の数値に戻った。佐野さんは「大会から4年後の今、明らかにならぬ伸びていない現状を考えると、東京でも大会後は参加率が上がるだろうが、その熱気をどう持続させるかが課題だ」と話す。大会で好成绩だった競技以外には逆輸入人口が減少してロンドン大会の成功した部分だけではない、こうした「影」の部分も正直に日本に伝えることで、東京大会の問題点をある程度予測する材料にしてほしいと話した。

ロンドンとリオ 五輪・パラのボランティア経験とは

チームワークは必須

ことには、お金に代えがたいやりがいがあったからだ。——ボランティアに必要な能力とは。スカーレット：チームワークは必須。五輪ではチームで働くことも多く、大きな組織では一人の自分勝手な行動が円滑な大会運営の妨げになる。シャハル：シャイではダメ。とにかく人と話す必要があるし、自発的に運営に関わることを求められる。語学力も重要だが、伝えようと思う気持ちが大事。自分はポルトガル語はできないが、ブラジルでは身振り手振りで道案内した。——五輪・パラに関する不満はありますか。スカーレット：100%満足している。リーダーシップなど自分のスキルを伸ばすことができたし、全てが貴重な経験だった。シャハル：大きな大会には何かしらの問題がつきもの。重要なのはそれが起きた時に迅速に対応できるかだと思う。



マンディ・ブ・シャハルさん、ロビン・スカーレットさん、サラ・オブライエンさん

五輪・パラ後、英国ではボランティア参加率が上昇した。ロンドン大会を機に日常的にボランティアに参加するようになり、リオ大会にも参加したというマンディ・ブ・シャハルさん、ロビン・スカーレットさん、サラ・オブライエンさんがボランティアのやりがいや苦労を聞いた。(聞き手=平嶋健人、敬称略) ——五輪・パラ後はどうボランティアに関わっていますか。オブライエン：大会後にフェ

会場では全て英語



通訳として参加 西川千春さん

英国在住の経営者/コンサルタント、西川千春さんはロンドン五輪・パラボランティアを務めた後、通訳ボランティアとしてリオ五輪にも参加。東京五輪にも応募するつもりだ。世界最大のイベントに当事者として参加できることが最大の魅力と語る。五輪会場では30近い五輪公式語が全英語訳される。西川さんはロンドン五輪、柔道や卓球を7種目が行われた展示場「エクスセル」を担い、長い海外生活で身につけた英語力を生かし、日本人選手やメディアの通訳として奔走した。その後から、西川さんは英語の重要性を力説。「観客はもともと英語が話せるから、ボランティアやスタッフとの関係は海外から多く訪れる。リオ五輪は、ブラジル人があまりいない部署も多かった」と過去の大会を振り返る。

◆おとわり「HELLO」先導科学士は休みます。

男子 全日本大学選手権

筑波大初の3連覇



相手をかわして得点を決める馬場 (11月27日、代々木競技場で) = 大西美雨撮影

【国営代々木競技場第2体育館(東京都渋谷区)で益本健太(人文類1年)が主役の筑波大が11月21日、27日に行われ、筑波大は初日の決勝で東海大に66-51で勝利し、3連覇を達成し、筑波大は関東大学選手権、関東大学リーグ戦でも優勝しており、筑波大史上初の3連覇を達成した。優勝選手は、馬場雄大(同専3年)、優秀選手賞は、馬場雄大(同専3年)が選ばれた。

バスケット
26日の準決勝まで、筑波大はボールを奪い速攻につなぐプレーで磐石の戦いを見せ、順調に勝ち進んだ。決勝の相手は、昨年、昨年と同じ東海大。試合は序盤、拮据した展開となったが、筑波大は要所で得点差を広げ、後半はペースを握り勝利した。

第1ヒート、筑波大は相手選手をゴール付近まで誘い、ゴール下のシュートなどで得点を重ね、わずかにリード。第2ヒートで開始

「うれしいというより、試後主将の生原秀将(体育専3年)をはじめ、選手たちは口をそろえて、筑波大の優勝を祝った。昨シーズンの全日本学生選手権で3連覇を制して以来、筑波大は今季は勝って当たり前という

直後は、杉浦の連続得点などで34-23と点を広げ前半を終えた。後半に入ると、東海大の猛攻を受け、一時は4点差まで追いつかれた。杉浦、増田啓介(同専2年)の連続得点、馬場のダンクシュートで再び点差を広げ、リードを保ったまま66-51で快勝した。

吉田健司監督(体育専3年)は「頑張ってくれた選手たちに感謝したい」と涙ながらに語った。

「うれしいというより、試後主将の生原秀将(体育専3年)をはじめ、選手たちは口をそろえて、筑波大の優勝を祝った。昨シーズンの全日本学生選手権で3連覇を制して以来、筑波大は今季は勝って当たり前という



大きな声で指示を出す生原 (11月27日、代々木競技場で) = 大西美雨撮影

「うれしいというより、試後主将の生原秀将(体育専3年)をはじめ、選手たちは口をそろえて、筑波大の優勝を祝った。昨シーズンの全日本学生選手権で3連覇を制して以来、筑波大は今季は勝って当たり前という

「うれしいというより、試後主将の生原秀将(体育専3年)をはじめ、選手たちは口をそろえて、筑波大の優勝を祝った。昨シーズンの全日本学生選手権で3連覇を制して以来、筑波大は今季は勝って当たり前という

「うれしいというより、試後主将の生原秀将(体育専3年)をはじめ、選手たちは口をそろえて、筑波大の優勝を祝った。昨シーズンの全日本学生選手権で3連覇を制して以来、筑波大は今季は勝って当たり前という

「うれしいというより、試後主将の生原秀将(体育専3年)をはじめ、選手たちは口をそろえて、筑波大の優勝を祝った。昨シーズンの全日本学生選手権で3連覇を制して以来、筑波大は今季は勝って当たり前という



ゴール手前でラストスパートをかける柴田(左奥)と棚橋(右奥) (11月12日、戸田漕艇場で)

2競技で5位入賞 全日本選手権 社会人相手に健闘

【戸田漕艇場(埼玉県戸田市)で、越前小野比較文化祭(1年、写真も)全日本選手権大会が11月10-13日にかけて行われ、女子シングルスカルに出場した小原有(体育専3年)が5位入賞。また、女タフスカルに出場し、柴田知実(教育専2年)、棚橋秀美(体育専3年)も同じく5位入賞を挙げた。社会人も出場する全日本選手権大会での好成績に、今後の活躍が期待される。

12日の女子シングルスカルで優勝した小原有は、順調にスタートを切り2位につけた。1500メートル地点では1位の福本温子(トヨタ自動車)との差を縮めたが、抜かすことはできず、2位から順位を奪取できなかった。惜しくも準決勝の合戦で1位の選手のみが戦う決勝に進出を逃した。

5位以下の順位を決める順位決定戦では、2位スタートする、1500メートル地点で1位に浮いた。5秒差をつけてゴールした。決勝戦での順位は合わせ、5位となった。

ダブルスカル準決勝には、柴田、棚橋ペアが出場。苦手をスタートが成功し、500メートル地点まで5位を守った。しかし中盤にならぬ決勝に出場した小原有は、順位を奪取できなかった。3位に終わった。

翌日の順位決定戦では、1000メートル地点まで1位を独占した。1500メートル地点で一度抜かれたも、最後に追い上げ1位でゴール。全体の順位は5位となった。

小原は、予選を含めた3回のレースの中で準決勝が一番苦戦したが、スタートが良かったことで、途中もリズムを渡すことができた。語った。

柴崎俊雄監督(桐漕会専3年)は「社会人相手の中での活躍、選手たちの頑張りに感謝したい」と語った。

12日の女子シングルスカルで優勝した小原有は、順調にスタートを切り2位につけた。1500メートル地点では1位の福本温子(トヨタ自動車)との差を縮めたが、抜かすことはできず、2位から順位を奪取できなかった。惜しくも準決勝の合戦で1位の選手のみが戦う決勝に進出を逃した。



集中して的を狙う花島 (11月21日、伊勢神宮で) = 弓道部提供

2回戦敗退に終わる 昨年の準優勝校に惜敗

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

1回戦の対戦相手は北海道大学と対戦した。1立目を大前佐藤が前半を決められを作った。しかし、2立目では3人とも射目を外し、停滞ムードに。苦戦したものの後半巻き返して、筑波大が3射多的中させ、勝利した。

2回戦の相手は昨年の準優勝校、桜美林大。1立目は、斎藤と大前が両方、弾みをつけた。だが、筑波大は計24射中、21中、桜美林大に惜敗した。

斎藤は「今シーズンは個人・団体共に良い成績を残せていたが、皆中賞を獲れて自信につながった。ベスト8で終わった悔しさを来年晴らしたい」と語った。(深井美穂1生物資源学類3年)

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

声出して一体感生む

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

観戦記

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

決勝進出逃す 女子 全日本学生選手権

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

女子 63キロ級で連覇 能智接戦制す

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。

【伊勢神宮(三重県伊勢市)で伊勢神宮(三重県伊勢市)で行われた、花島(専3年)が出場した。関東学生選手権大会(11月3日)で優勝し、出場権を獲得した筑波大は、3年連続の出場となった。2回戦で敗退し、ベスト8に終わった。斎藤花島は2回戦で8射全的中させた。皆中賞を獲得する活躍をみせた。



自転車トラックで力走する梶原(11月20日、ベロドロームで) = 本人提供

4種目で1位獲得 日本女子の頂点に立つ

全日本競技選手権

全日本選手権大会(全日本選手権大会)が11月20日にベロドローム(静岡伊豆市)で開催された。梶原菜(体専1年)が4種目全てで1位を取り、梶原は日本の女子の頂点に立った。

オムナムはトラックの総合格点で競う種目。今までは種目だったが、国内では大会から4種目に改定された。

梶原は1種目目のスクラッチから快走を見せた。スクラッチは、トラック上で7.5kmの距離を走り、

最後の競り、競う種目。ゴール前で1位の選手を抜く作戦が見事にはまり、1位でゴールした。

2種目目のテンポレースは、トラックを毎頭先頭で通過した選手がポイントを獲得し、総得点を競う。梶原は優手を抜く作戦で、ゴールを奪った。

梶原は「種目改定、苦手だったタイムを競うような種目が無くなった。新種目にも対応できる。五輪も、タイムが取れる可能性が大々となったよかったです。」(佐藤巧基1物理学科1年)

最少年齢で世界選手権に出場

今年3月の全日本選手権優勝、連覇4回の優勝を誇る、日本のトップを走る若きエース。地固を正確に読みとることが得意、普通の選手なら避けて大回りする複雑なコースでも、ミスなく通過できることが強みだ。

オリエンテーリングは、知力・体力双方が必要とするスポーツ。地図とコンパスを使い、山野に散らされたポイントを順番通りに通過し、ゴールを目指す。運動が苦手でも作戦次第で勝る。頭を使うところが楽しい」と話す。

埼玉県出身。両親共にオリエンテーリングの元日本代表で、幼い頃から会出場し、刺激を受けた。「私も世界大会に出たい」と代表選考会に参加すると、30歳の強化選手第1期生に選ばれ、代表選手団内合宿で成績が振るわな



全日本オリエンテーリング選手権優勝

山岸夏希(体専2年)

が体力が戻らず3位。数々の大会で優勝してきた山岸は、この度の挫折だった。「二度と優勝を味わいたくない」とオリエンテーリングから離れ、受験勉強に打ち込む日々が続いた。しかし、11月にオリエンテーリングへ復帰した。2015年の世界選手権で、代表選手団内合宿で成績が振るわな

会出場し、刺激を受けた。「私も世界大会に出たい」と代表選考会に参加すると、30歳の強化選手第1期生に選ばれ、代表選手団内合宿で成績が振るわな

2年の時には、アジア選手権は100位以内に入るとは難しかった。世界選手権で87位だった。だがその年の12月、合宿中に山で転倒。腰の骨盤を損傷し、全治3ヶ月の怪我を負った。回復後、全日本選手権に出場した。今後は、結果が伸び悩んだ日本学生選手権に照準を合わせる。両親も果敢と背中を押している。世界選手権でも強豪選手とレベルの高い戦いをしたい。「越智小夏」比較文化学類1年(写真:本人提供)

ベストイレブンに中野と鈴木 1部復帰 初年で2位



華麗なドリブルやスルーパスで攻撃の起点となった三苦(中央)(10月30日、法政大戦で)

関東大学リーグ

【筑波大学サッカー場まで、小宮山瑛生11社会学類2年、写真も】4月から行われていた関東大学サッカーリーグが11月13日、閉幕した。後期を予位という好成績でスタートした筑波大は、年間成績10勝7敗1分け。1位閉鎖の背中は、優勝はならなかった。それでも1部リーグ復帰後初めてのリプレイ戦で優勝した。ベストイレブンにF中野誠也(体専3年)、D鈴木大誠(同2年)が選ばれた。

10月30日はホームで法政大との試合が行われた。この時点で明治大は優勝を決めていたが、筑波大は一つも順位を上げずと奮闘した。

試合は前半、両チームとも激しい攻撃、堅守陣で拮抗した展開となった。筑波大はMF三苦(同1年)がドリブル突破、スルーパスを出すなど攻撃の起点となったが、法政大の固い守備を前に点を取ることができなかった。

逆に法政大にカウンターからチャンスを作られると、鈴木をほじくするD中野の体を張った守備で得点を許さず、前半0-0で終った。

試合が動いたのは後半13分。ピッチ中央でフリーキックを与え、三苦が法政大のチャンスを一掃し、ヘディングでゴールを叩いた。

後半41分、最後の交代枠を使い投入したのは、主将のFW高柳昂平(同4年)。そのわずか1分後、右サイドで得たフリーキックに高柳が頭で合わせ、待望の追加点獲得。その後はドリブルを守り切り、2-1で勝利を収めた。

小井正亮監督は「三苦の活躍は、決定的な役割を果たした。試合の中で高柳は、鋭い試合の中で意地を貫いた。交代選手を含め、全員が勝利に向けて全力で戦っていたことがよかった」と語った。

加畑個人総合で7位 全日本新体操選手権 フープも5位



個人総合でリボンの演技をする加畑(11月26日、代々木競技場で) = 本人提供

面親が参加する全国大会について行き、遊び感覚で予選に参加していた。オリエンテーリングに熱を入れたきっかけは、中学3年の時のこと。3歳の幼なじみが世界大

今年3月の全日本選手権優勝、連覇4回の優勝を誇る、日本のトップを走る若きエース。地固を正確に読みとることが得意、普通の選手なら避けて大回りする複雑なコースでも、ミスなく通過できることが強みだ。

オリエンテーリングは、知力・体力双方が必要とするスポーツ。地図とコンパスを使い、山野に散らされたポイントを順番通りに通過し、ゴールを目指す。運動が苦手でも作戦次第で勝る。頭を使うところが楽しい」と話す。

埼玉県出身。両親共にオリエンテーリングの元日本代表で、幼い頃から会出場し、刺激を受けた。「私も世界大会に出たい」と代表選考会に参加すると、30歳の強化選手第1期生に選ばれ、代表選手団内合宿で成績が振るわな

第69回全日本新体操選手権大会が11月25、27日に国立代々木競技場第一体育館(東京都渋谷区)で行われ、加畑は、体専3年が個人総合で7位に輝いた。3種目上位8名に入ったことから、自身初となる個人種目での出場も獲得。フープ5位、リボン5位、5人綱5位、引退試合となった今大会で有終の美を飾った。

加畑は「苦手なボールで足を引き、張ることがなく、一つひとつの種目で結果を出せたことができた。この大会は、今まで演技構成を思い、衣装も白から黒に変えた。この変更が功を奏し、目標の15点を越える15.050点獲得。また、フープでも11.600点で7位になり、好スタートを切った。

2日目は得意なクラブで7位、リボンでは15.500点で5位に。4種目の合計で61.800点獲得し、全体で7位の好成績を収めた。

本会顧問(体専系)講師は「筑波大学は新体操が無く、十分な練習環境が無い中、素晴らしい結果で現役を終えることができたのではないかと話した。」(徳永愛)

学内で不審事案多発



盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

宿舎では盗撮や不審者侵入も……

筑波大学が自らの11月下旬にかけ、サークル会館での盗難や、宿舎への不審者侵入、宿舎会場の盗撮の可能性のある事件などが起り、学生生活の一部が脅かされた。パトロール強化を求め事態に……。これらの「犯人」は、まだ見つかっていないが、中央警備宿舎などには誰かが出入りしてもしかたない場だ、と防犯意識の向上を呼びかけている。(橋野朝幸・日本語・日文化学類2年、写真も)

体サ館で盗難

盗難 同課によると、10月に春日宿舎1号棟の女性風呂の脱衣所で、運動口のすぐ間に外からスマートフォンが差し込まれているのを女子学生が発見し、盗難と判断した。盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

盗難 盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

盗難 盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

女子学生が不審者に遭遇した現場

女子学生が不審者に遭遇した現場 (11月29日、平砂学生宿舎で)

盗難 盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

盗難 盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

盗難 盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

盗難 盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)

盗難 盗難被害が相次ぐ体育系サークル会館 (11月29日、体育系サークル会館で)



「結」2号の引き渡し前に最終確認する学生 (11月7日、JAXA 筑波宇宙センターで) = 結プロジェクト提供

「結」2号9日に打ち上げ

「結」のとり「6号」に搭載

筑波大学の超小型人工衛星「結」の2号機「IT-F2」が、12月9日午後10時26分頃に宇宙ステーションから打ち上げられる。JAXAの手配で、熊鷹(くまが)から打ち上げられる。JAXAの手配で、熊鷹(くまが)から打ち上げられる。

「結」は筑波大学のシステム開発が立ち上げた学生中心のプロジェクトチームが企画・製作した。子どもたちが電波を地上発信できるため、不具合の調査が容易で、改良を重ねてきた。2号機は完成したのは2月。当初は10月打ち上げられる予定だったが、気が配って「結」の打ち上げが延期された。2号機は「結」の打ち上げが延期された。

手紙

35年前、当時の筑波大学を卒業した。当時の筑波大学を卒業した。当時の筑波大学を卒業した。



茗溪学園高校美術教師 窪山剛司さん

窪山剛司さん 窪山剛司さん 窪山剛司さん

「不向き」を決め付けない

「不向き」を決め付けない 「不向き」を決め付けない

「不向き」を決め付けない 「不向き」を決め付けない

石の広場にXマストリー

18日から28日まで

Xマストリー 石の広場にXマストリー 石の広場にXマストリー

Who's Who?

365日 和服で過ごす

石本 樹木さん (比文1年)



「和服って意外と暖かいんですよ」と笑う石本さん (11月29日、中央図書館前で)

和服と中折れ帽を被り、冠元は下駄。洋服を着るのと同じ前の中、大正時代から飛び出したような格好が自をひく。今日の服装のテーマは「ハイカラ」。和服の下にスタンダードカラーのシャツを着て折れ帽をかぶり、正時代の書生を表現しました」と解説し、くれた。

冬用に和服、夏用に浴衣、作業着の作業衣、それぞれ約10着ずつ揃える無類の和服好き。さらに、下着の代わりの長襦袢は7、8着、羽織は4着、帯は冬に下駄から足持ち、せすは必ず袴、歩くなど小物も揃えている。中古の帯でも1万円はする、全書で約6万円をつぎ込む。現在持っている洋服は入学式で着たトニー1着のみ。

寝るときは浴衣、体育の授業には作業衣で参加するという徹底ぶりだ。和服は学内で話題。「なぜ和服を着ているの?」「生活するのに大変ではないのか?」など知らない人から声をかけられることも多い。「和服のおかげでいろいろな話を聞かせてきてほしい」と話す。友人からも最初は和服でびっぴりしたが、今では和服を着ていない石本君は想像がつかないと言われている。

果てしない「和服愛」 自由な着こなし楽しむ

初めて着た和服は、高校卒業時、祖父にももらった黒地に格子柄のシンプルなもの。祖父が「頃、興味で参加していた俳句の句会などで着ていたものだ。大学は和服を着たいという思いを伝えたところ、せすを着てほしい」と和服を送られてきた。上羽織を着ると、腰が当たるデザイン、少し重かったが、「早く羽織の小物を買いたいからアレンジャー」とその世界にのめり込んでいった。

2、3週間後、祖父母への合格報告も兼ね、東京に行きに行った。買った和服は茶色い無地のもの。今では派手な和服を買うが、当時は無難なものを選んだ。しかし、「和服を買う時のワクワク感と早着たいという気持ちは今も変わらない。

自由な服装で着られる大学生になり、本格的に和服を着るようになった。帯の結び方や着付けの仕方は本を読んで研究。小物の組み合わせ方や着合わせなどは、和服の店員を参考に自分のセンスで自由にアレンジした。和装が苦しいという印象を抱かれましたが、実際は「左襟を正すだけ、一つだけ、和服はとても自由で着やすいものだった」と語った。

次号は
1月23日(月)
発行予定です

「和服を着るのと同じ前の中、大正時代から飛び出したような格好が自をひく。今日の服装のテーマは「ハイカラ」。和服の下にスタンダードカラーのシャツを着て折れ帽をかぶり、正時代の書生を表現しました」と解説し、くれた。

Dance Express vol.11



全身を使って表現するダンス部の部員ら (11月16日、中央体育館で) = 吉永真理撮影

5面へ

全日本自転車競技選手権



集団の先頭を走る梶原悠未 (11月20日、伊豆ベロドロームで) = 本人提供

9面へ

雙峰祭 前夜祭



石の広場のステージで演目「土蜘蛛」を披露する筑波能・狂言研究会の会員ら (11月4日、石の広場で) = 鈴木瑞穂撮影

10面へ

つくばマラソン



スタートを切る参加者ら (11月9日、総合研究棟D付近で) = 佐々木悠里撮影

11面へ

学芸

スポーツ

学生生活

学生生活

編集後記

下の英国日本会を訪問し、会長の佐野美さんにお会いしました。ロンドン大会の際、現地の応援団長を務めた方もあり、印象的だったが、今の時代、自国に引きこもることは駄目」との言葉が印象的でした。